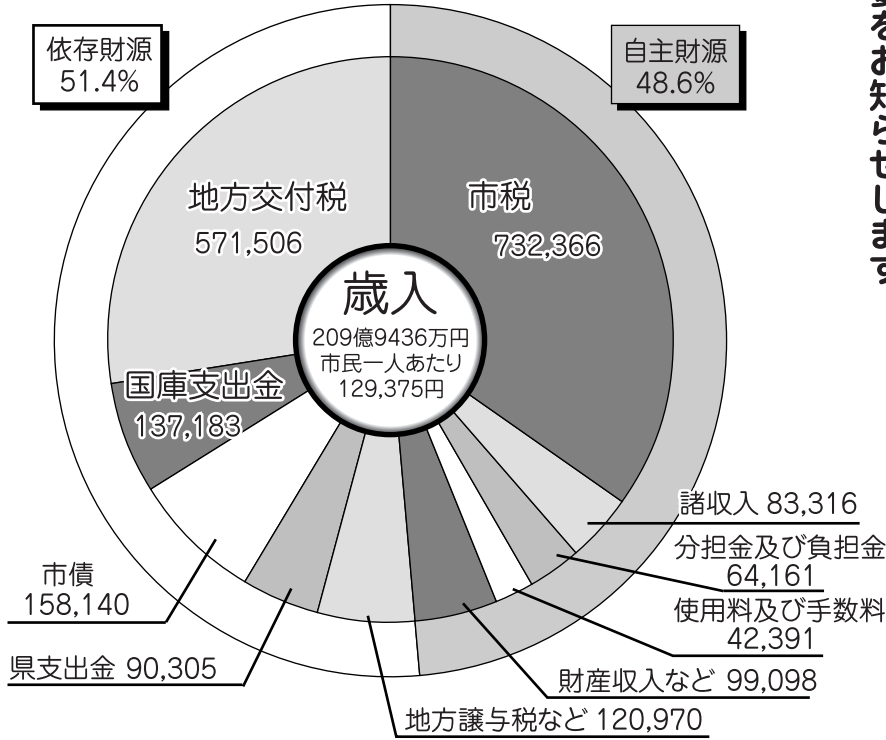
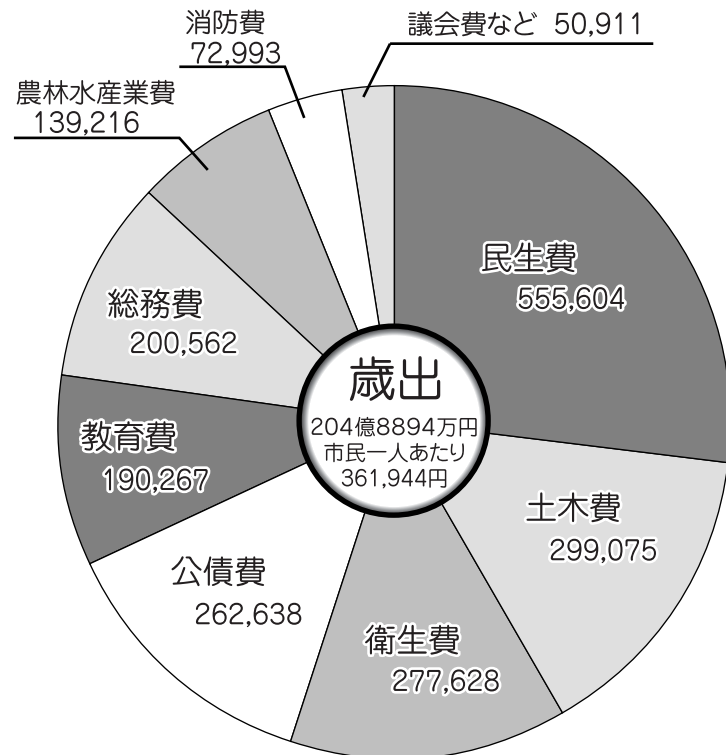


笠岡市の平成18年度決算の概要



【グラフ 1】一般会計決算 (単位: 万円)



笠岡市の平成18年度の決算がまとまりました。一般会計、特別会計、企業会計を合わせた歳出の総額は429億8760万円。前年度に比較して約3.3%の減少となっています。

笠岡市の平成18年度の決算の概要をお知らせします。

笠岡市の会計は、福祉や教育・建設など、一般的な行政サービスを行うための「一般会計」と、事業ごとに独立させた方が効率よく運営できるものを一般会計とは切り離し

会計の種類と決算の状況

て経理している「特別会計」、さらに地方公営企業法の適用を受け経理している「企業会計」に分かれます。平成18年度の一般会計の決算額は、歳入が209億9436万円、歳出が204億8894万円で、それぞれの内訳は「グラフ1」のとおりです。

特別会計には、国民健康保険事業や下水道事業、介護保険事業など11の事業会計があり、企業会計は水道事業と病院事業の2会計で、決算の状況は「別表」のとおりです。

普通会計(※1)の歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は5億円以上の黒字ですが、基金の取崩・積立などの影響と前年度からの収支の累計を控除した「実質単年度収支」(会社組織での当期純利益に類似するもの)は1億350万円の赤字となり、その額を埋めるため財政調整基金(一般家庭での預貯金に